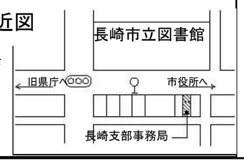
な が 坂

No,177

2022 年 3 月

一般社団法人長崎県建築士会長崎支部事務局
〒850-0032 長崎市興善町４－６－６０１号 TEL (095)826-5514
E-mail : shikai_nagasaki@ngs1.cncm.ne.jp FAX(095)826-5535
(一社)長崎県建築士会ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ : www.nagasaki-shikai.jp/

付近図



事務局から

事務局担当の

徳久です。

今月は年度末です。
住所の変更や勤務先の変更がある方は事務局までご一報ください。

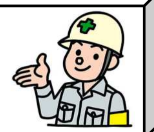
3月

理事会の話題 2 月 17 日 18：00～リモート参加併用会議

◎４年度総会について ◎令和３年度決算中間報告について ◎令和４年度予算案について
◎役員改選について ◎その他(・令和３年度当初予算の執行状況 ・ホームページのリニューアル ・一級建築士合格セミナーの開催中止・令和４年度 建築士の集い 長崎大会における協賛の取組みほか)

建築物防災週間 3 月 1 日～7 日

毎年 3 月 1 日～7 日の「建築物防災週間」には、長崎市建築指導課、中央消防署、建築行政協力員による防災パトロールを行ってきましたが、今回も昨年に続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止になりました。尚、建築指導課においては、ブロック塀の防災パトロールを実施しています。



～第２回 日本建築士会連合会 「建築作品賞」応募のご案

〇応募対象：自薦、他薦および建築士会推薦による。ただし、他薦および建築士会推薦の場合、あらかじめ本人の了承を得ること。
〇対象者：応募時に士会の正会員であるものに限る。〇応募締切：**令和４年３月３１日（木）**
〇応募先および問合せ先：〒108-0014 東京都港区芝５－２６－２０ 建築会館5階 公益社団法人 日本建築士会連合会
TEL：03（3456）206 FAX：03（3456）2067 e-mail：jigyo1@kenchikushikai.or.jp
※詳細は日本建築士連合会の HP(連合会の活動⇒日本建築士連合会表彰⇒建築作品賞)にてご確認ください。

～第８回「ながさき建築賞」応募のご案内

1. 対象作品、応募の手続きおよび時期：建築士事務所が一般的に手がけている中小規模の建築作品で、平成31年4月1日から令和3年3月31日までの期間に竣工したもの。(※竣工の日は検査済証の交付日とする。)
（A） 一般建築部門(延面積が 1000 ㎡を超え 10,000 ㎡以下の建築物)（B） 小規模建築部門(延面積が 1000 ㎡以下の建築物[戸建住宅を含む])
手続き方法は下記事務局へお問い合わせください。提出期限は令和4年4月8日(金)とします。
2. 応募資格者：参加4団体の会員であること。ただし、応募時点で会員でない方も、審査で受賞候補作品に選考された時点で参加4団体に入会申請をすることを条件に応募できます。
3. 表彰：ながさき建築賞(各部門) 1点 ながさき建築賞奨励賞(各部門) 適宜
4. 各団体の建築賞への応募について：各団体本部または連合会が主催している建築賞については、各団体の応募作品が上位に評価された会員に対して応募をお願いすることになります。
＝参加団体＝一般社団法人 日本建築学会九州支部長崎支所、一般社団法人 長崎県建築士会
公益社団法人 日本建築家協会九州支部長崎地域会、一般社団法人 長崎県建築士事務所協会
※不明な点は「ながさき建築賞」事務局までお問い合わせ下さい。
一般社団法人 長崎県建築士事務所協会 事務局：〒850-0874 長崎市魚の町3番33号 長崎県建設総合会館4階

風頭地区魅力アップワークショップ「第1回 風頭の魅力を知ろう！」3月19日（土）13：00～15：00

会場：長崎市消防本部5Fホール ※オンラインでの参加も可能です。**参加無料**
第1回は 風頭地区の歴史について専門家の方々に語っていただきます！※パネルディスカッション形式
【パネリスト】土肥原弘久氏（元長崎市長崎学研究所長）布袋厚氏（自然史研究家）
久松健太郎氏（「けんたろうとあるく、長崎のまち」案内人） 片山巧氏（風頭公園景観振興会）
申込問合せ先
長崎市中央総合事務所地域整備２課担当：井上 電話：095-829-1184 mail：chuo_seibi2@city.nagasaki.lg.jp

長崎市景観推進室からのお知らせ 問い合わせ：095-829-1177

長崎市の景観重要建造物 Vol. 13

第７号 植木氏石塀(平成 24 年 6 月 1 日指定)

・所在地 長崎市深堀町 5 丁目 211 番 2、213 番
・アクセス 長崎バス 深堀バス停 徒歩約 3 分
・概 要 延長 5.4 メートル 高さ 1.7～1.8 メートル
・外観の特徴 長崎市唯一の城下町であった深堀地区に現存する石塀のひとつである。この地区は、江戸時代まで佐賀鍋島藩の支藩である深堀領として栄え、今でも城下町の名残を留める多くの石塀が残る地域であり、植木氏石塀は、深堀地区のまちなみ景観を形成する重要な要素となっている。
・その他(受賞歴等) 長崎県まちづくり景観資産(平成 25 年 4 月 2 日登録)
※建造物の詳しい情報や他の景観重要建造物を知りたい方はこちらからどうぞ。
⇒(長崎市 HP)https://www.city.nagasaki.lg.jp/sumai/660000/668000/p004211.html

(リンク先：Google Map)

(リンク先：長崎市 HP)

これからの催し

4 月 7 日(木)9：30～16：30(受付開始 9：00～) **新卒社員・若手社員スタートアップ研修実施のご案内**
これからの建設業界を担う今春ご卒業の新卒新入社員様や入社 2～3 年目の若手社員様の研修を実施いたします
●会 場：総合資格学院 長崎校 ●参加費：お１人様 2,000 円(税込/昼食付)
■詳細等は同封の案内をご覧ください
お申込及びお問い合わせは TEL：095-816-3611 または E-mail：fukahori-ryo@shikaku.jp まで。

長崎県建築士会からのお知らせ 一般社団法人 長崎県建築士会 (TEL095-828-0753)

◇令和３年度 【建築士定期講習】日程のお知らせ◇ 今年度 最終開催！！ **CPD6単位**
＊建築士事務所に所属する一級/二級/木造建築士のうち、◎平成 30 年度(H30.4.1～H31.3.31)受講した方、
◎平成 30 年度の建築士試験に合格した方は**令和 3 年度中に建築士定期講習を受講する必要**があります！！
●3月18日(金) ●会場：長崎県勤労福祉会館(長崎市桜町 9-6) **●定員：20名 ●DVD講習**

◇オンライン講習（講義＋修了考査）
一級建築士・二級建築士・木造建築士、構造設計一級建築士、設備設計一級建築士の定期講習について、建築教育技術普及センターでは、オンラインによる講義と修了考査を受けることができます。今年度（令和 3 年度）受講対象の方で、未受講の方は、ご検討下さい。
※ただし既に講習に申込済みの方は申込みできません。

～☆～

◇令和４年 建築士試験（１級建築士、２級建築士、木造建築士）について◇
建築士試験申込は原則として**「インターネットによる受付」**のみとなります。
※インターネットによる受付期間：令和４年４月１日（金）午前 10 時～４月 14 日（木）午後４時
その他、詳細については公益財団法人 建築技術教育普及センターのＨＰ(https；//www.jaeic.or.jo/)でご確認ください。

長崎市建築指導課からのお知らせ 問い合わせ先：095-829-1174

◆長期優良住宅法が一部改正されたことに伴い、手数料が改正されました。（審査係）
この法改正に伴い、容積率の特例許可制度の新設や住棟認定の導入等の見直しが行われ、長崎市長期優良住宅の普及の促進に関する法律・施行細則及び手数料が改正され、令和 4 年 2 月 20 日に施行されました。
詳しくは、長崎市ホームページをご覧ください。↓
【長崎市 HP トップ→事業者・産業振興→建築・開発・都市計画→建築→建築 →お知らせ】

建築レンジャー青年部 青年部委員長 鯖江 康裕(㈱SABA 設計)

いよいよ 6 月に「建築士のつどい長崎大会」が開催されます。長崎支部は新しい長崎駅～県庁～水辺の森公園周辺の街歩き分科会と懇親会の担当となっておりこれから本格的な準備を進めてまいります。3 月に青年部理事会を開催しますので OB の方も含めご参加、ご協力いただけますと幸いです。
また、コロナ禍が続き、予定されていた活動も準備だけして中止になる繰り返しで実績として残るような活動をできていない状況です。青年部でも来年度に向けコロナ禍でもできかつ皆さんがメリットを感じる新たな取り組みを考えていかねばと考えております。その際は先輩方にもお知恵をお借りできればと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

私の庭 (女性部会のコーナー)

女性部会では、2 月 24 日木曜日 20 時より、完全リモートによる例会をおこないました。内容は、若い世代からのご意見を参考にした今後の活動について、3 月に予定されている役員改選について、会員の交流のためのランチ会について話し合いました。
後半は、シリーズ「この人に聴く・私の駆け出し時代」で松川京子さんが話しをされました。次回は三好智子さんのお話しです。参加者は 5 名。
次回例会は令和４年４月１日（金）です。皆さまのご参加をお待ちしています！

編集後記 ようやく春到来。長いコロナ禍の中、感覚が麻痺して、気が緩んでしまいそうですが、まだまだ油断は禁物。今こそ硬い扉で、コロナをシャットアウトしましょう！春は別れと出会いの季節です。心の扉はオープンに！扉を間違えてはいけません。